

《Lesson 3》最上級の否定文・疑問文・副詞の足し方

比較級の時と同様、最上級を否定文と疑問文で使う方法と、副詞の足し方は

文の種類（be 動詞の文、一般動詞の文、助動詞の文など）のルールをそのまま使います。

つまり、最上級がbe 動詞の文に入っている場合は、否定文、疑問文、副詞の足し方は、他のbe 動詞の文と同じ、一般動詞に入っている場合は、他の一般動詞の文と同じ、助動詞の文に入っていれば、他の助動詞の文と同じとなります。

- 【be 動詞の文】 He is the tallest in his class. (彼は、彼のクラスで一番背が高いです)
- <否定文> He **is not (isn't)** the tallest in his class. (彼は、彼のクラスで一番背が高いわけではないです)
- <疑問文> **Is** he the tallest in his class? (彼は、彼のクラスで一番背が高いのですか?)
- <+副詞> Is he **still** the tallest in his class? (彼、彼のクラスでまだ一番背が高いのですか?)

- 【一般動詞の文】 She studied (the) hardest of them all. (彼女は彼女らの中で一番熱心に勉強しました)
- <否定文> She **did not (didn't)** study (the) hardest of them all.
(彼女は彼女らの中で一番熱心に勉強したわけではありません)
- <疑問文> **Did** she study (the) hardest of them all?
(彼女は彼女らの中で一番熱心に勉強するのですか?)
- <+副詞> She **always** studied (the) hardest of them all.
(彼女は彼女らの中でいつも一番熱心に勉強しました)

- 【助動詞の文】 She can run (the) fastest of all. (彼女は全員の中で一番速く走れます)
- <否定文> She **cannot (can't)** run (the) faster of all. (彼女は全員の中で一番速くは走れません)
- <疑問文> **Why can** she run (the) fastest of all? (なぜ彼女は全員の中で一番速く走れるのですか?)
- <+副詞> She can **also** run (the) faster of all. (彼女は全員の中で一番速く走ることもできます)

ポイント！主語をたずねる疑問文の作り方

基本的に、主語をたずねる疑問文に最上級が入る場合も、作り方はこれまでと同じです。つまり、疑問詞を主語に肯定文の形を作れば完成となります。また、答える時も文の種類（be 動詞の文、一般動詞の文、助動詞の文）に合わせて「答え＋動詞／助動詞」の形にすればOKです。

Who is the smartest in your group? – Tom is .

(誰があなたのグループで一番賢いのですか – トムです)

What is the highest mountain in Japan? – Mt. Fuji is .

(日本で一番高い山は何ですか – 富士山です)